

鈴木 菜花 商学部 会計学科 1年

埼玉県立深谷商業高等学校出身  
2025.4 拓殖大学入学  
2025.8 韓国短期研修参加



慶熙大学校の本館

韓国留学を終えて

【学校生活について】

授業は平日週5日、1コマ50分が4時間で行われていました。クラスはレベル分けされていて、私は基礎から学ぶクラスでした。15人ほどの少人数でチェコや台湾、香港などさまざまな学生と一緒に学習しました。授業は全て韓国語で行われるため最初は少し戸惑いましたが、先生が簡単な表現やわかりやすくジェスチャーを使って教えてくれたため、慣れていくことができました。初めは、身の回りにある物や天気、数字などの簡単な単語から覚えていき、敬語や過去形、疑問文などの文法も学んでいきました。毎日、先生が学生一人ひとりとその日に習った文法や単語を使いながら会話練習をしてくれたため、学んだ文法を使って話す実践的な練習をすることができました。韓国の遊びや歌などを体験する文化授業もありました。私が一番印象に残っているのは、伝統的な遊びです。初めは少し難しく感じましたが、みんなと一緒に体験できとても楽しかったです。

【日常生活について】

3週間の滞在はホテルで過ごしました。ホテルでの生活は初めてで不安な部分もありましたが、清潔な部屋と整った設備のおかげで快適に過ごすことができました。食事は学校の食堂やコンビニ、現地の韓国料理店を利用しました。特に韓国料理は楽しみにしていたため、ビンバやサムギョプサルなどいろいろな韓国料理を食べることができてよかったです。放課後は友達とカフェや買

い物に行きました。韓国のカフェはとっておしゃれで写真映えするスイーツが多く、楽しめました。買い物では、店員さんが韓国人なので韓国語で話されたときに少し戸惑いましたが、単語から意味を推測し、会話を理解しようと努力をしました。週末は電車を使って遠出をし、カフェや韓国ドラマの撮影場所へ行きました。また、景福宮で韓服を着て周辺の散策や宮殿内で写真撮影をしました。韓国ならではの貴重な体験をすることができ、良い思い出となりました。

【研修を通して得たこととその成果を今後の学生生活や社会へどのように還元するか、について】

この3週間の研修を通して、語学力の向上や異文化理解を深めることができました。初めての海外での生活で最初はとても不安でしたが、学校や日常生活に少しずつ慣れることができ、充実した3週間にすることができました。屋台で現地の方と何度か話す機会があり、授業で習った表現を使って会話をすることができ、とても嬉しかったです。会話がスムーズにできるようにもっと韓国語を話せるようになりたいと感じました。文化体験や韓服を着るなど韓国の伝統や文化への理解を深めることができました。今後も韓国語の学習を続けて、将来は国際的な仕事に関わりながら、今回の経験を活かして社会に貢献できるように努力していきたいと思います。



修了式でのクラス写真



景福宮で韓服体験